

GOODOOR

オーダーメイドスライドドア [グッドア]

施工説明書

必ずお読みください



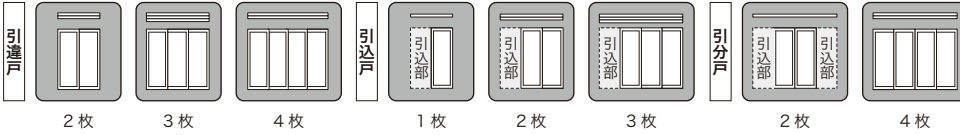
南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1・2チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業グループ	北海道・東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	特需 第1・2チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

対象製品： 引違戸 2枚/3枚/4枚 引込戸 1枚/2枚/3枚 引分戸 2枚/4枚

注意 本施工説明書は以下の対象製品をひとつにまとめて説明しています。注意事項をよくお読みのうえ、正しく施工を行なってください。



- 本書は引違戸3枚・左勝手を例に施工手順を説明しています。それぞれの相違点は扉枚数・レール本数・引込部分の有無で、基本的な施工方法は同じです。
 - 引込戸は引込部分の上レールが延長するだけで基本の施工方法・手順は同じです。
 - 右勝手の場合は左右対称の取り付けとなります。
- このルールを基本にして、別添の製品詳細図面を参照しながら施工を進めてください。

注意事項

施工をされる方へ

- 施工前に必ず本説明書をよくお読みのうえ、正しく施工を行なってください。
- 特に「警告・注意」は必ずお守り下さい。施工される方や、ご使用になる方、他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、厳守すべき内容を以下に区分表示で説明しています。
- 本書に沿わず、間違った施工・取り扱いを行なった場合には、当社での保証はしかねますのでご注意ください。

屋外禁止

内装専用の製品です。屋外での使用はできません。

水・湿気禁止

屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。

テープ禁止

粘着テープ(セロハンテープ・シール等)を化粧面に貼らないでください。

溶剤厳禁

溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の施工・取扱方法について次のような警告表示をしています。内容をご理解のうえ、正しく安全に施工を行なってください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、以下の基準で説明しています。	
警告 この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが死亡または重症を負うことが想定される危害の程度を示す。	
注意 この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害(※1)を負うことが想定されるか、物的損害(※2)の発生が想定される危害・損害の程度を示す。 (※1) 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガなどをさす。(※2) 物的傷害とは、家屋・家財に関わる拡大損害をさす。	

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。	
	「してはいけない」を示します。
	「必ず行なっていただくこと」を示します。

警告

- 指定された部品以外の使用禁止。**
強度が保たれず破損・ケガのおそれがあります。
- 製品にぶら下がらない。**
強度が保たれず破損・ケガのおそれがあります。
- 上レールの固定確認。**
4方枠、特に上レールは確実に固定できているか必ず確認してください。固定が不十分な場合、部材の落下原因になり危険です。強度が保たれず破損・ケガのおそれがあります。

注意

- スミューザーの分解・改造禁止。**
スミューザーを扉から外したり、分解や改造、潤滑油を使用したりすると、開閉速度に変化が生じ、非常に危険ですので絶対に行なわないでください。
- 下地補強を必ず行なう。**
強度が保たれず破損・ケガのおそれがあります。下地は木下地を使用してください。
- 施工・取付作業は必ず2人以上で行なう。**
破損・ケガのおそれがあります。

注意 このマークは本文中で施工方法の注意点やポイントを表示しています。

その他の施工に関する注意事項

- 施工前に下記 **開口部の確認** を参考に、躯体の水平・垂直を確認し、不陸のないように床面を平滑にしてください。
 - 本製品はクロス貼り前に施工してください。
 - 指定のビス止め箇所は確実に実施してください。施工時は傷がつかないように注意してください。
 - 電動工具でビス頭がつかぬように、締めすぎにご注意ください。
- スミューザーについて**
- スミューザーは扉を閉じる際の衝突音や跳ね返りを軽減する部材です。指はさみを防止するためのものではありませんので、施工中・開閉の際にはご注意ください。
 - スミューザーが作動する際、カシャという音が発生します。
 - 扉を開ける際、50mm程度までの間は操作を重く感じる場合があります。

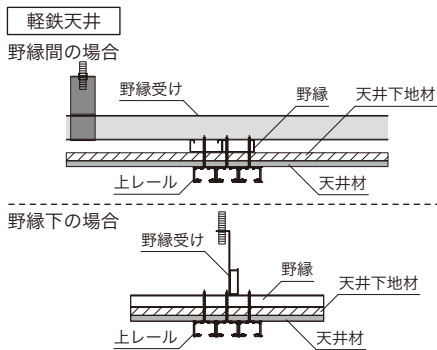
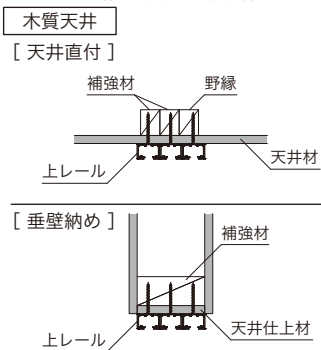
施工時の製品取り扱いに関する注意事項

- 上・下レールや扉本体上部の吊車周辺などに、ホコリなどの異物が付着したまま施工や動作確認を行ないますと、上レールや吊車の摩耗の原因となり、正常に走行しなくなるおそれがあります。こまめに清掃を行なってください。
- 扉の開閉動作はゆっくり行なってください。扉を勢いよく閉めると、減速せず枠に当たったり、戸先の跳ね上がりが発生したりするおそれがあります。
- 扉本体が汚れた場合、アルミ部分は布スポンジなど柔らかいものを使い、洗剤は必ず台所用中性洗剤を薄めて使用してください。パネル部分はパネルについているゴミやほこりなどを柔らかいハンドモップなどで軽く払ってください。部分汚れは、水で100倍程度に薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布(マイクロファイバークロスなど)を絞り、軽く拭き取ってください。
- 製品の仮置・保管は直射日光の当たる場所や湿気の多い場所を避け、壁に立てかけずに保管してください。
- 施工時に製品を床や壁・天井にぶつけないようご注意ください。特に床は養生を行い、製品および床面にキズが付かないようご注意ください。
- 現場の建築完了まで、本体および4方枠を養生してください。ダンボール等を用いる場合、直接粘着テープを貼らないでください。

施工前の確認事項

上レール・天井納まり(参考例)

- 野縁のない箇所には補強材または12mm厚以上の合板(現場調達)で下地補強してください。
- 製品の重量で天井や補強材が垂れ下がらないように確実に補強してください。
扉1枚当たり(扉幅900mm×扉高2400mmの場合)、樹脂パネル約13kg程度、木質パネル約18kg程度の重量があります。躯体には十分な強度を持たせてください。

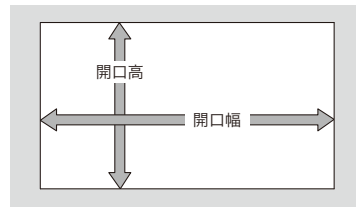
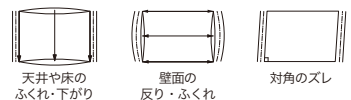


開口部の確認

- 開口部の垂直・水平を下げ振りや水準器で正しくしてください。
- 開口寸法と製品寸法を照合確認してください。

注意

最低3カ所はご確認ください。(採寸箇所：下図矢印部分)



パーツセット明細

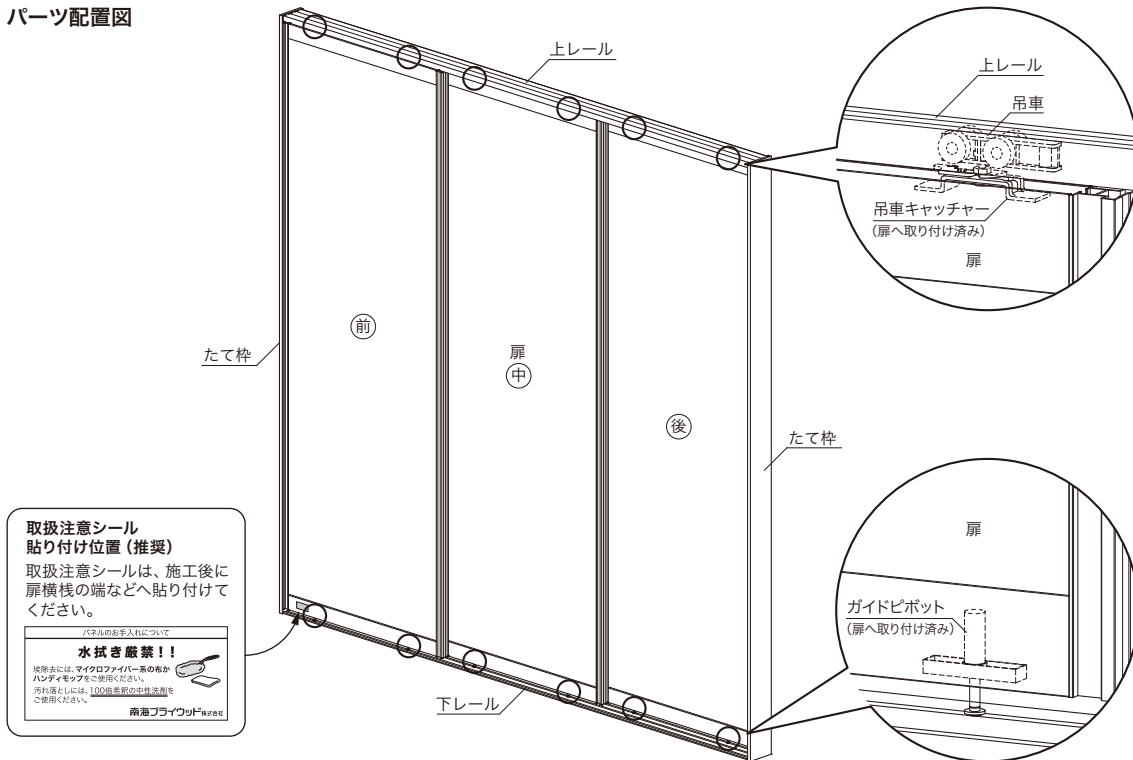
以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

寸法単位:mm

部材	扉	たて枠	上レール	下レール	吊車	吊車 (スムーザー有)	スムーザー受け 金具セット	ビスキャップセット (たて枠取付用)	サラビスL=50 (上レール取付用)	サラビスL=16 (下レール取付用)	専用調整スパナ ※	取扱注意シール	
							スムーザー受け金具 サラビスL=30×2 	サラビスL=40 ビスキャップ 			10mm削 のみ使用 厚さ2mm 		
納まりタイプ別入数	引違戸 2枚	2	2	2	1	2	2	4	24	10	10	1	1
	引違戸 3枚	3	2	3	1	3	3	6	24	21	14	1	1
	引違戸 4枚	4	2	4	2	4	4	8	24	36	36	1	1
	引込戸 1枚	1	2	1	1	1	1	2	12	5	5	1	1
	引込戸 2枚	2	2	2	1	2	2	4	24	14	14	1	1
	引込戸 3枚	3	2	3	1	3	3	6	24	27	18	1	1
	引分戸 2枚	2	2	1	1	2	2	4	12	9	9	1	1
	引分戸 4枚	4	2	2	1	4	4	8	24	18	18	1	1

※専用調整スパナをご使用ください。万一紛失された場合は、同等の規格(厚さ2mm、径10mm)のスパナにてご対応いただけます。

パーツ配置図

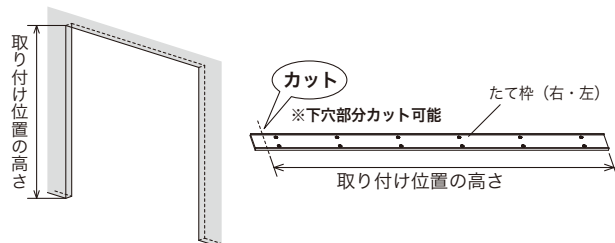


施工手順

寸法単位:mm

1 たて枠の高さカット

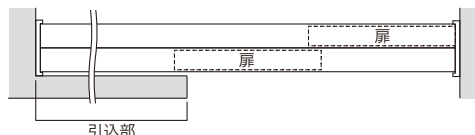
取り付け位置の高さに合わせてたて枠(左・右)をカットしてください。上下どちらからもカット可能ですが、カットした方が上側になります。



引込戸、引分戸の場合の施工手順

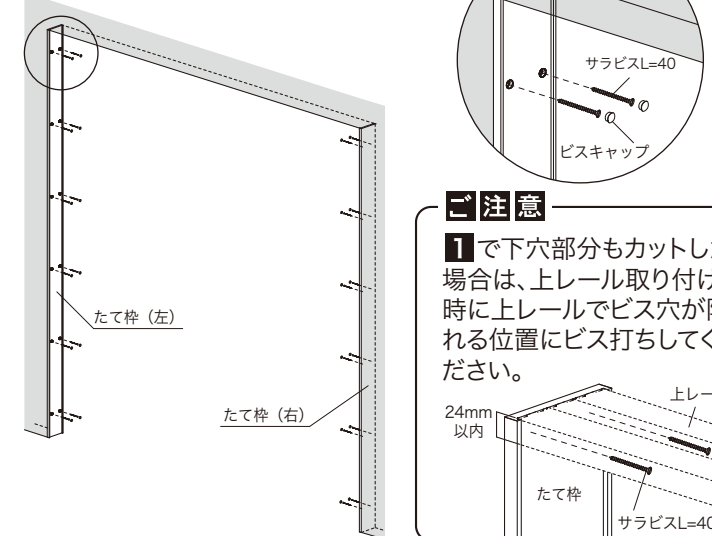
引込戸、引分戸の場合は、引込部分の上レール・下レールの長さが延長されますが、基本の施工方法・手順は引違戸と同じです。説明に準じて施工を進めてください。

[上面図]



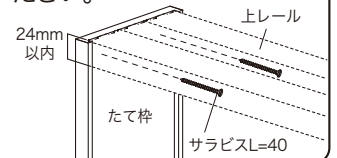
2 たて枠の取り付け

左右それぞれのたて枠を1でカットした側が上になるようにサラビスL=40で、下穴にそって固定します。ビスで固定した後、同梱のビスキャップを取り付けてください。



ご注意

1で下穴部分もカットした場合は、上レール取り付け時に上レールでビス穴が隠れる位置にビス打ちしてください。



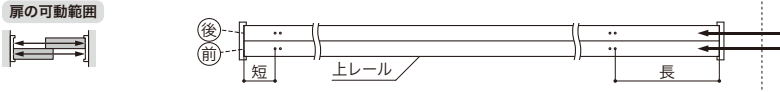

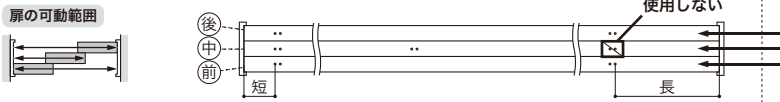

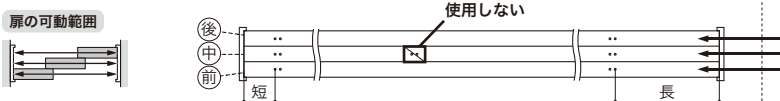
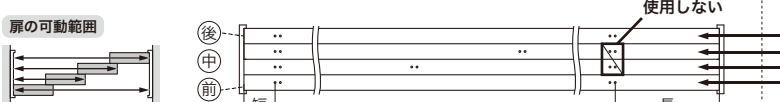

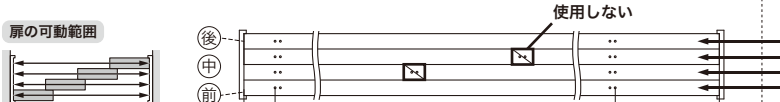
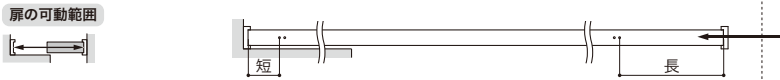

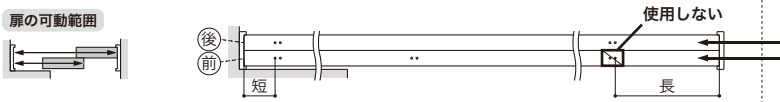

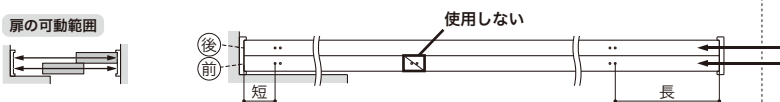
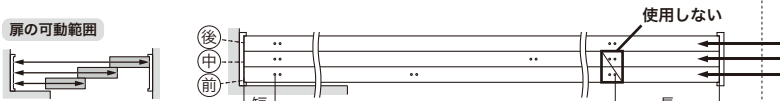


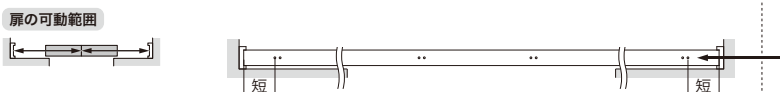

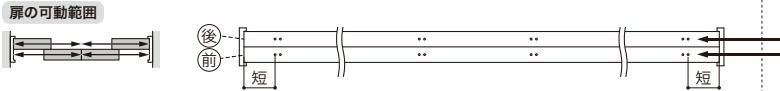
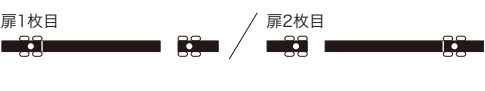


施工手順

寸法単位:mm

以下をご確認の上、手順 3 以降の施工を行ってください。

上レール納まり参考図 [上面図]

納まりタイプ	スムーザー受金具固定用下穴位置 スムーザー受け金具下穴位置=	吊車、吊車(スムーザー有) 取り付け向き 吊車(スムーザー有) =  / 吊車 = 
引違戸 2 枚		
引違戸 3 枚		
		
引違戸 4 枚		
		
引込戸 1 枚		
引込戸 2 枚		
		
引込戸 3 枚		
		
引分戸 2 枚		
引分戸 4 枚		

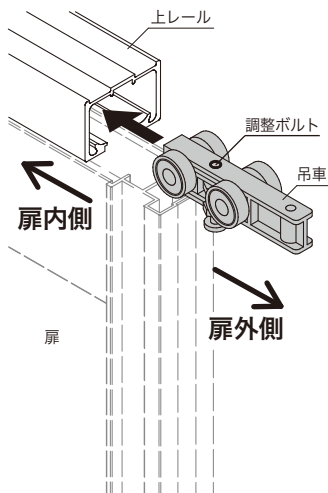
3 上レールへ部品の取り付け

上レール納まり参考図 P2 を参照して、上レールと部品の納まりを確認後、吊車、吊車（スムーザー有）を正しい向きにセットしてください。

注意

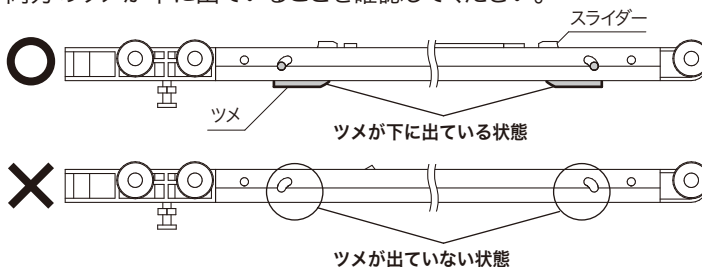
■吊車の挿入前確認事項

調整ボルトが扉内側に向くように取り付けてください。

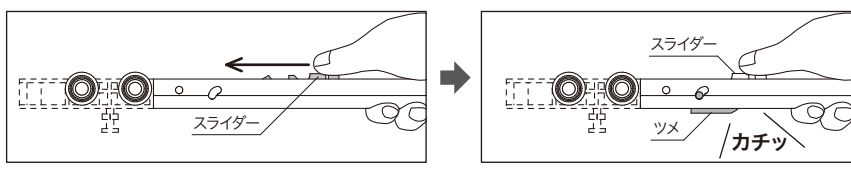


■吊車（スムーザー有）の挿入前確認事項

両方のツメが下に出ていることを確認してください。



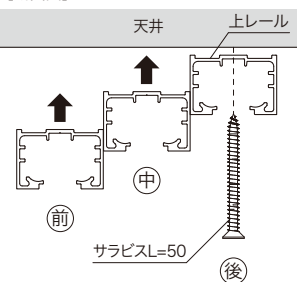
ツメが出ていない場合、スライダーを指やマイナスドライバーなどでスライドさせてください。左右両方のツメが出れば調整完了です。



4 上レールの取り付け

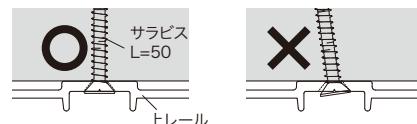
各部品取り付け後、(後)レールから順に等間隔にしている下穴にそって、サラビス L=50 で天井に固定してください。

【断面図】



注意

- 上レールは現場でカットしないでください。
- 上レール位置が開口部に対してずれていると、開閉時動作が悪くなるので正しく取り付けてください。
- 上レール内に、木くずやゴミが入らないようにご注意ください。ゴミが入っているとソフトクローズ機能が低下するおそれがあります。
- 上レールは右勝手・左勝手により取り付け向きが異なります。上レール納まり参考図 P2 を参照して正しい向きに取り付けてください。向きを間違えると、部材が正しく取り付けられないのでご注意ください。
- 上レールの凹部にビス頭が出ないように、天井に対して直角にビス打ちしてください。ビス頭が出ていると、吊車（スムーザー有）と干渉するおそれがあります。

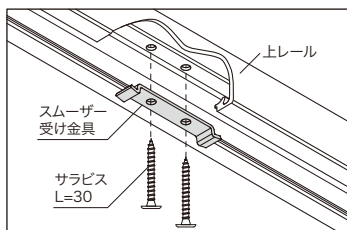


5 スムーザー受け金具の取り付け

上レールにしている下穴にスムーザー受け金具を取り付けます。

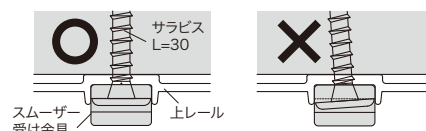
引違戸3・4枚、引込戸2・3枚

スムーザー受け金具の取り付け位置により扉の可動範囲を選択できます。現場にて取り付け位置を決定してください。詳細は 上レール納まり参考図 P2 をご確認ください。



注意

直角にビス打ちしてください。ビス頭が出ていると、吊車（スムーザー有）と干渉するおそれがあります。



施工手順

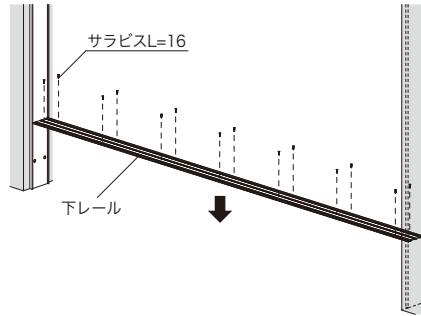
寸法単位:mm

6 下レールの取り付け

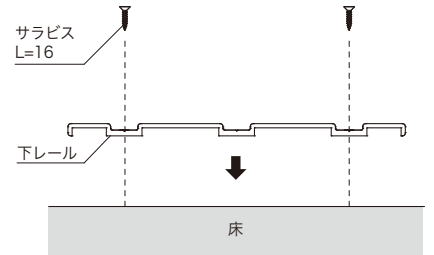
下レールを下穴にそってサラビスL=16で床に固定してください。

ご注意

下レールの凹部にビス頭が出ないよう、床に対して直角にビス打ちしてください。ビス頭が凹部に出ていると、ガイドピボットと干渉するおそれがあります。



【断面図】



7 扉の取り付け

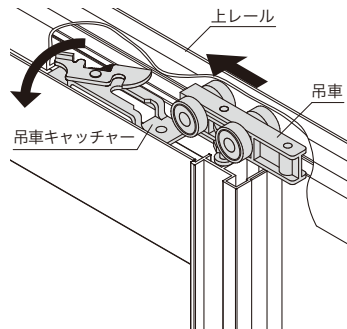
扉は(後)から順に取り付けてください。1枚目の扉を吊り込み後、次の扉の取り付け作業を行ってください。作業はこの繰り返しとなります。

1 上部の取り付け

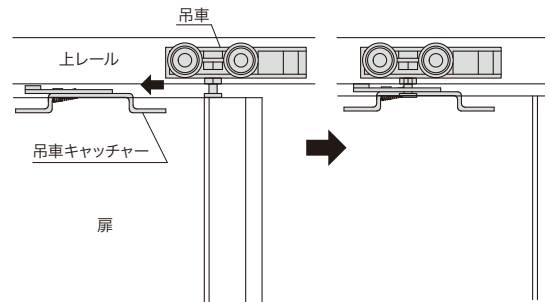
扉を垂直にして、上レールの吊車を扉の吊車キャッチャーに挿入し固定します。

ご注意

吊車の調整ボルトが扉と干渉しないようご注意ください。(調整方法詳細は 8 参照)

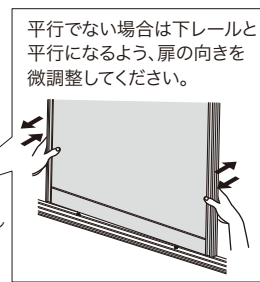
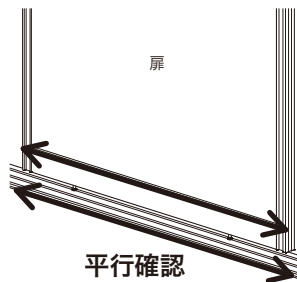


【断面図】

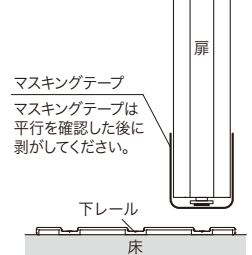


2 下部の取り付け

扉と下レールの溝が平行になっていることを確認し、ガイドピボットを下レールの後側に挿入します。



【側面図】

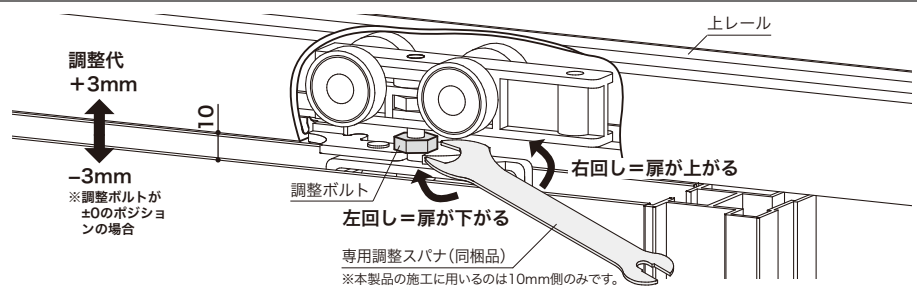


8 高さの調整

吊車の調整ボルトを専用調整スパナ(同梱品)で左右に回して扉の高さを調整します。

ご注意

調整代 $\pm 3\text{mm}$ 以上の調整を行なった場合、扉の外れや他の部品または床面との干渉が生じ、異音の発生や開閉動作に支障をきたしますのでご注意ください。

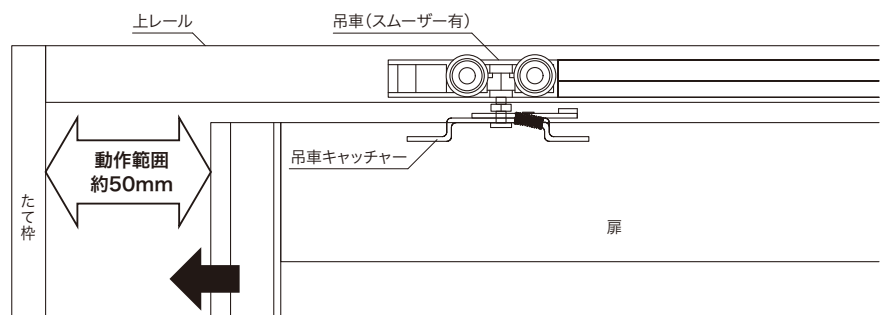


9 スムーザーの動作確認

扉をスライドさせてスムーザーが正しく動作しているか確認してください。

スムーザーが正常に機能していない場合は、スムーザーの自動復帰を行なってください。

(スムーザーの自動復帰 P5 参照)



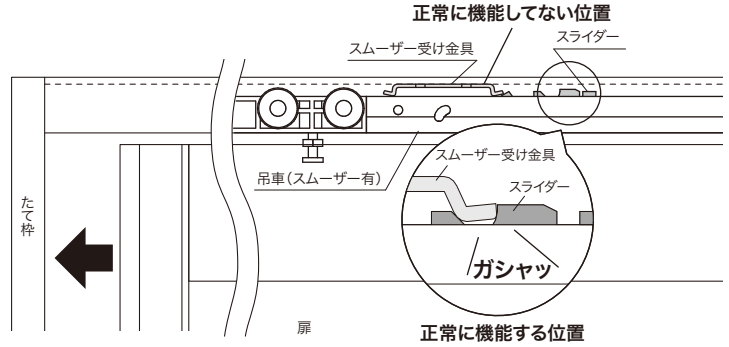
スューザーの自動復帰 ※スューザーが正常に動作しない場合のみ

1 扉を全閉

扉を戸先側に動かし、全閉してください。左右どちらかが15mm程手前で一度扉が止まりますので、最後まで閉め切ってください。スライダーがスューザー受け金具を乗り越えるとガシャツと音がします。

ご注意

必ずたて枠に当たるまでゆっくりと強く全閉してください。

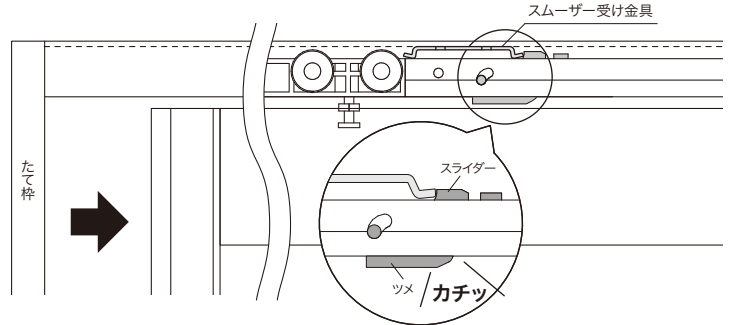


2 扉を開く

スューザー受け金具が見えるまで扉を開いてください。正常に自動復帰するとカチツと音がし、吊車(スューザー有)下側にツメが出てきます。

ご注意

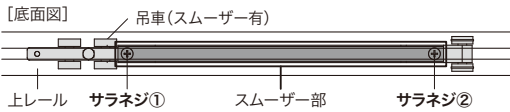
開閉はゆっくりと行ない、スューザー自動復帰後は無理に押し込んだり、引っ張ったりしないでください。動作不良の原因となります。



3 スューザー自動復帰の確認

扉をスライドさせてスューザーが正しく動作しているか確認してください。(9 参照) スューザーが正常に動作するまで、上記 1・2 を繰り返してください。

吊車(スューザー有) メンテナンス方法 ※スューザー部を交換する場合のみ

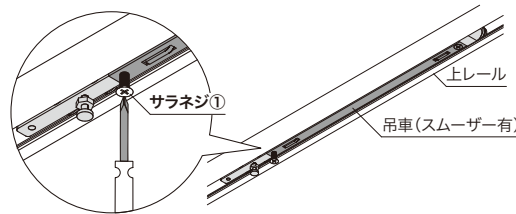


ご注意

電動式ドライバー使用禁止

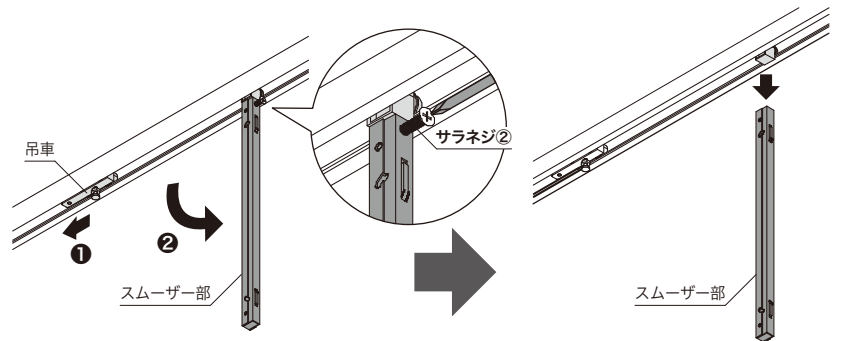
1 扉、ビスの取り外し

扉を外し、吊車(スューザー有)のサラネジ①を取り外します。



2 スューザー部の引き抜き

吊車とスューザー部を引き離すと、スューザー部が上レールから垂れた状態になるのでサラネジ②を取り外し、下に引き抜いてください。



3 スューザー部の取り付けは逆の手順で行なってください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

製品名: オーダーメイドスライドドア グッドア

製造者名称: 南海プライウッド(株)

発散区分: F☆☆☆☆

ロット番号: 製品梱包に記載

- 構成材料 -

部材・部位	材料名	表示区分	認定・登録種類	認定・登録番号	認定登録機関
パネル・木質タイプ	両面オレフィンシート貼りMDF化粧板	F☆☆☆☆	自主表示登録	K-003327	(一社)日本建材・住宅設備産業協会

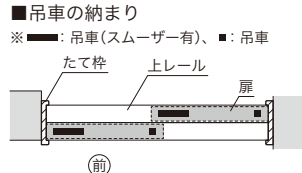
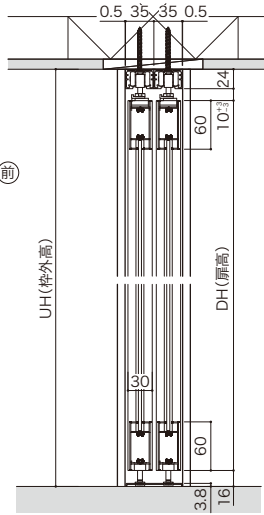
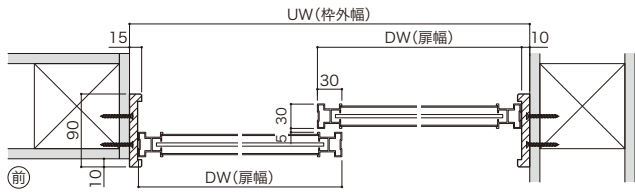
ご注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先: 品質管理チーム 087-894-8025

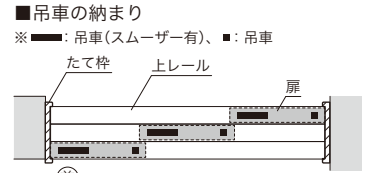
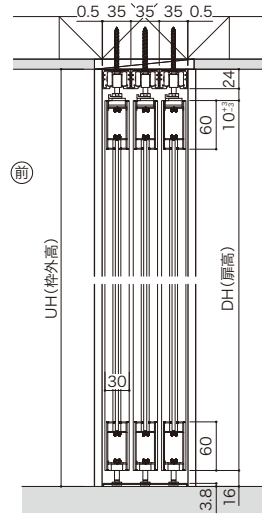
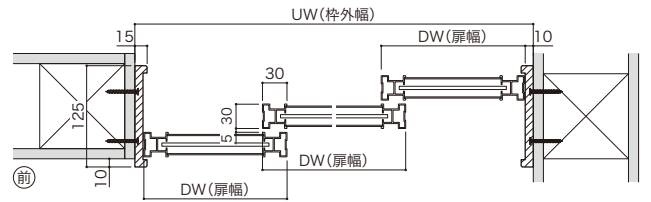
引違戸 2 枚

$DW=(UW+10)\div 2$	$1250\leq UW\leq 1890$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$



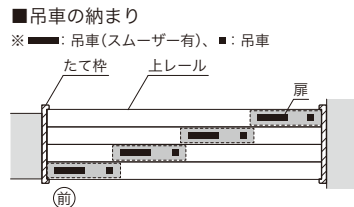
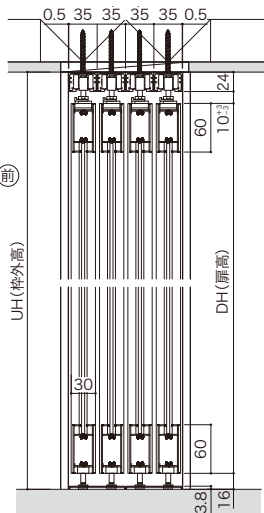
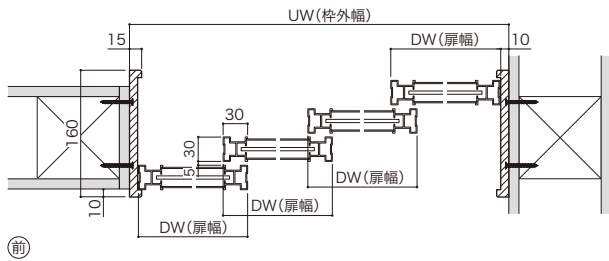
引違戸 3 枚

$DW=(UW+40)\div 3$	$1850\leq UW\leq 2810$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$



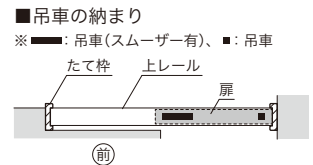
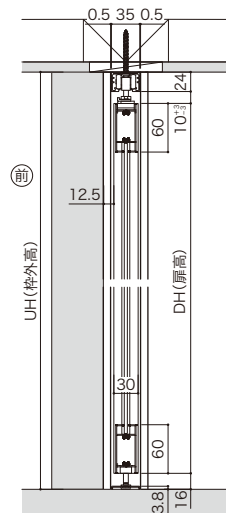
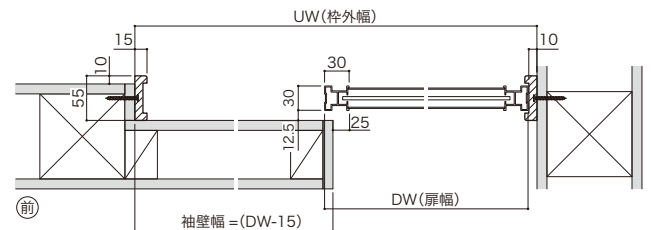
引違戸 4 枚

$DW=(UW+70)\div 4$	$2450\leq UW\leq 3730$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$



引込戸 1 枚

$DW=(UW+10)\div 2$	$1250\leq UW\leq 1890$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$

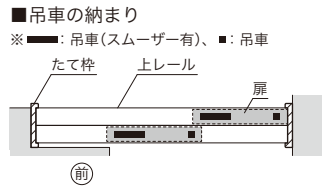
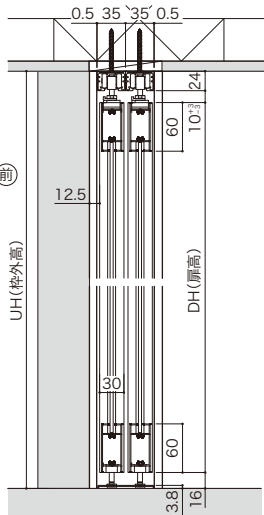
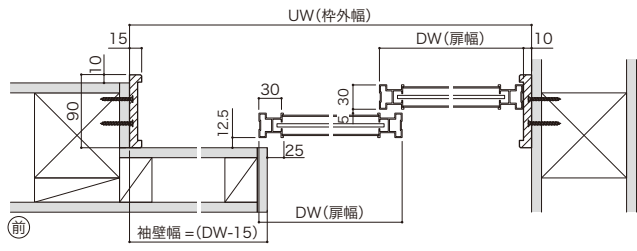


製品図面(参考)

寸法単位:mm

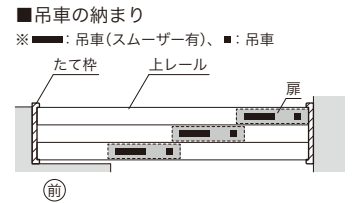
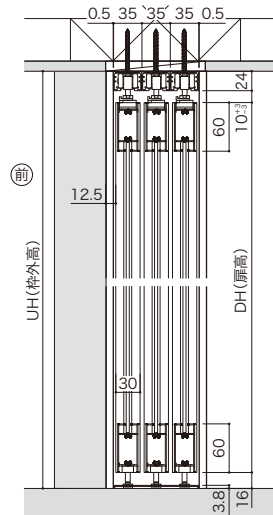
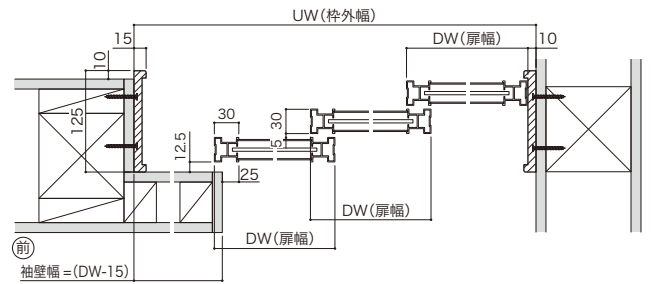
引込戸 2 枚

$DW=(UW+40)\div 3$	$1850\leq UW\leq 2810$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$



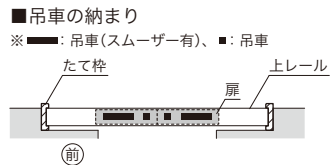
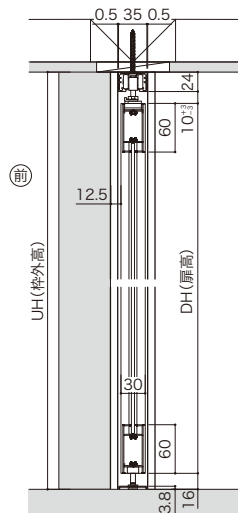
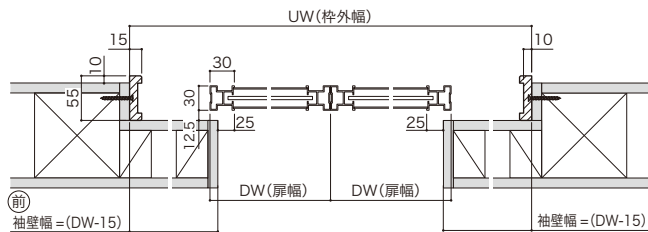
引込戸 3 枚

$DW=(UW+70)\div 4$	$2450\leq UW\leq 3730$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$



引込戸 2 枚

$DW=(UW+40)\div 4$	$2480\leq UW\leq 3760$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$



引込戸 4 枚

$DW=(UW+40)\div 4$	$2480\leq UW\leq 3760$
$DH=UH-50$	$UH\leq 2500$

